

(株)ハイポネックスジャパン

本部

〒553-0001 大阪府大阪市福島区海老江5-1-1

☎06-6458-9272(代)

ハイポネックス製品は、花卉や野菜の生産者をはじめ、一般家庭での園芸や公共事業など、いろいろな場面で、幅広く使用されている。

● マグァンプ K (主な肥料成分 窒素：6% リン酸：40% 加里：6% 苦土：15%)

植えつけ前に土に混ぜ込む肥料(元肥)。施肥後、すぐに効く速効性成分と、植物の根から出る有機酸(老廃物)などで溶け出す緩効性成分をバランス良く併せ持つ肥料で、ゆっくり長く効き続ける。(中粒：約1年間 大粒：約2年間)

《使用例》

土1 に対し5g(栽培条件により、施肥量は異なる。詳細は製品裏ラベルを参照)



マグァンプ K



微粉ハイポネックス



ハイポネックス 原液

● ハイポネックス 原液 (液体肥料 主な肥料成分 窒素：6% リン酸：10% 加里：5%)

● 微粉ハイポネックス (粉末液肥 主な肥料成分 窒素：6.5% リン酸：6% 加里：19%)

植えつけ後に、水で薄めて与える肥料(追肥)植物の成育が盛んな春や秋、また肥料を多く必要とする植物に対して追肥が必要。

すぐに効く速効性成分であり、植物が水を吸うのと同時に吸収される。

普通の栽培ではハイポネックス 原液が最適。

また、微粉ハイポネックス には主成分の他、石灰等も配合しており、このため、ナス、トマトやキュウリなど、石灰分を多く必要とする植物や、水耕栽培(水栽培)に最適である。(一部、緩効性成分を含むため、完全には溶けない)

《使用例》

1週間に1回500~2000倍に希釈して与える。

花壇や菜園には1 当りに希釈液を2~3 与える。

鉢及びプランターには鉢底から希釈液が流れ出る程度が目安。

(栽培条件により施肥量及び施肥間隔は異なる。詳細は製品裏ラベルを参照)

<http://www.hyponex.co.jp>